

Bloom Quintet

Berliner Philharmoniker Piano Quintet

ブルーム・クインテット

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団ピアノ五重奏団

日独交流160周年記念

1st Principal of the 2nd Violins

Marlene Ito

マレーネ・イトウ (ヴァイオリン)

Angelo de Leo

アンジェロ・デ・レオ (ヴァイオリン)

Principal Viola

Naoko Shimizu

清水直子 (ヴィオラ)

Stephan Konec

シュテファン・コンツ (チェロ)

Özgür Aydın

オスガー・アイディン (ピアノ)

F.シューベルト:

弦楽四重奏曲第12番ハ短調「四重奏断章」D.703

W.A.モーツァルト:

ピアノ三重奏曲第5番ホ長調Op.15-2,K.542

C.ドビュッシー:

弦楽四重奏曲ト短調Op.10

A.ドヴォルザーク:

ピアノ五重奏曲第2番イ長調Op.81,B.155

※予定曲目は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

公演日程 (2021年)

12月6日(月) 7:00p.m. 東京芸術劇場 コンサートホール

[入場料金] S席¥6,000 A席¥5,500(税込)

12月7日(火) 7:00p.m. よこすか芸術劇場

[入場料金] S席¥6,000 A席¥5,500 B席¥5,000(税込)

公演のお問い合わせ: MIN-ONインフォメーションセンター ☎03(3226)9999

※未就学児童のご入場は、固くお断りいたします。

主催: MIN-ON 後援: ドイツ連邦共和国大使館

チケットのお求めは:

チケットぴあ ☎0570(02)9999[Pコード:203-091]

ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:35496]

東京芸術劇場ボックスオフィス

☎0570(010)296(休館日を除く10:00~19:00)

<https://www.geigeki.jp/t/> [12/6]

よこすか芸術劇場チケットセンター ☎046(823)9999[12/7]

11/4(木) 発売開始!

MIN-ON

民音WEBクラブ

www.min-on.or.jp/webclub/

会員募集中! 特典あり

携帯サイトはこちらから▶



日独交流160周年
Jahre Freundschaft
Deutschland - Japan



Berliner Philharmoniker Piano Quintet

Bloom Quintet

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 ピアノ五重奏団

ブルーム・クインテット

ブルーム・クインテットは、ベルリン・フィルの弦楽器奏者4名とピアニストのオズガー・アイディンによるピアノ五重奏団。なかでも2020年3月に第2ヴァイオリンの首席奏者に就任したマレーネ・イトウと2001年から首席ヴィオラ奏者を務める清水直子がメンバーであることが注目される。ベルリン・フィルの唯二人の女性首席奏者がともにこのアンサンブルに参加しているのである。

イトウは横浜生まれ。オーストラリアで育ち、ドイツで学び、ベルリン・コーミッシェオーパーのコンサートマスターを経て、ベルリン・フィルに入団した。一方の清水は、桐朋学園大学、デトモルト音楽大学で学ぶ。1997年のミュンヘン国際コンクールで優勝し、2001年、ベルリン・フィルに加わった。そのほか、ヴァイオリンのアンジェロ・デ・レオはドイツのベープリンゲン生まれ。チェロのシュテファン・コンツは、ウィーン国立歌劇場管弦楽団を経て、2010年にベルリン・フィルに入団。人気の“ザ・フィルハーモニクス”のメンバーでもある。彼の弟のクリストフ・コンツはウィーン・フィルの第2ヴァイオリン首席奏者。ピアノのオズガー・アイディンは、アメリカ生まれ。トルコのアンカラ音楽院で学ぶ。1997年のミュンヘン国際音楽コンクールで最高位入賞。清水直子とのデュオのほか、五嶋みどりともしばしば共演している。

今回の公演では、ピアノ三重奏、弦楽四重奏、ピアノ五重奏と、様々な編成でこのグループの魅力を味わうことができる。とりわけ、ベルリン・フィルのメンバーだけで演奏するシューベルトの弦楽四重奏曲第12番「四重奏断章」やドビュッシーの弦楽四重奏曲が注目される。もちろん、最大の聴きものは、全員で演奏するドヴォルザークのピアノ五重奏曲第2番である。

現役首席奏者2名を擁し、女性が増え、多国籍になった今のベルリン・フィルを象徴するかのような団体。ブルーム・クインテットの初めての日本公演が聴き逃さない。

山田治生 (音楽評論)

Profile ブルーム・クインテット Bloom Quintet

ベルリン・フィルに在籍するマレーネ・イトウ (ヴァイオリン/ベルリン・フィル第2ヴァイオリン首席奏者)、アンジェロ・デ・レオ (ヴァイオリン)、清水直子 (ヴィオラ/ベルリン・フィルヴィオラ首席奏者)、シュテファン・コンツ (チェロ) の4名に、五嶋みどりのリサイタルのパートナーであるオズガー・アイディン (ピアノ) が加わったクインテット。

アンサンブルの名前は、音楽、人間性、幸福の開花 (咲く) を意味し、クインテットの音楽を通し、平和の文化に貢献し、人々の心に美しい花が咲くことを心より願ってつけられた。

本公演は、新型コロナウイルス感染予防、および拡大防止の対策を講じて開催いたします
最新の情報は、民音公式サイト (<https://www.min-on.or.jp/>) をご確認ください

〈主催者の取り組み〉

●会場内の消毒、換気を定期的に実施いたします ●入場時、お客様に検温とアルコール消毒を実施いたします

〈お客様へのお願い〉

●37.5度以上の発熱や風邪の症状、味覚・嗅覚障害等、体調不良のお客様はご来場をお控えください ●会場内ではマスクをご着用の上、咳エチケットにご協力ください ●入退場時などは混雑を避けるため、スタッフの指示に従いご移動ください

※感染拡大防止のため、必要に応じてお客様の情報をお聞きし、保健所等の公的機関に提供する場合がございます



民音
公式サイト